

# 交通安全の基本を

## もう一度思いだそう。



4月15日、下館小学校（深谷<sup>ふかや</sup>信之校長）で新入学児童を対象に、交通安全教室が行われました。

交通安全の基礎を学んでもらおうと行われたこの教室には、108人の1年生とその保護者が参加。教室に協力した、筑西警察署交通課、筑西地区交通安全協会、交通安全母の会、市民安全課の指導のもと、模擬事故で事故の怖さや横断歩道の安全な渡り方を学びました。



模擬事故

① 飛び出しはしないようにしましょう。

① 右・左・右をよく確認してから渡りましょう。



警察官による指導

① 大きく手を挙げて渡りましょう。

① 横断歩道を渡り始めたときに信号が点滅し始めたら、戻りましょう。  
② 横断歩道の真ん中まで来たところで信号が点滅したら、急いで渡りましょう。



交通安全母の会による指導

保護者も一緒に勉強しました



▲横断歩道を渡るときは、子どもから目を離さず、最後まで一緒に安全に渡りましょう。

▼立哨時の旗の使い方の指導。車を止めるのは意外と難しいようです。



交通安全協会の指導

① 家族で交通安全について確認しましょう。

昨年の市内の事故発生件数は554件で、おとしから36件増加しました。死亡者は11人、負傷者は725人も出ています。保護者は、子どもの目線になって道路の危険な場所を一緒に考える必要があります。大切な家族の命を守るために、交通安全のルールを家族で話し合ってみましょう。